

製品名: ホスホトポイソメラーゼ II アルファ (Thr1343) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87438**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC,ICC/IF |
| 反応性 | 人間 |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | リン酸化 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。 |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:200,ICC/IF 1:20-1:100 |
| 分子量 | Calculated MW:174 kDa; Observed MW:174 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|--|
| 遺伝子名 | Phospho-Topoisomerase II alpha |
| 別名 | TOP2; TP2A |
| 遺伝子 ID | 7153 |
| SwissProt ID | P11388 |
| 免疫原 | ヒトトポイソメラーゼ II アルファの Thr1343 周囲の残基に対応する合成リン酸化ペプチド |

背景

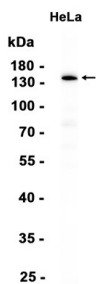
この遺伝子は、転写中に DNA のトポロジカル状態を制御および変更する酵素である DNA トポイソメラーゼをコードします。この核

酵素は、染色体の凝縮、染色分体の分離、DNAの転写および複製中に発生するねじれ応力の緩和などのプロセスに関与しています。この酵素は、二重鎖DNAの2本の鎖の一時的な切断と再結合を触媒し、鎖が互いを通り抜けることを可能にし、それによってDNAのトポロジーを変更します。この酵素には、遺伝子重複イベントの産物として2つの形態が存在します。この形態をコードする遺伝子(α)は17番染色体に、 β 遺伝子は3番染色体に局在します。この酵素をコードする遺伝子は、いくつかの抗がん剤の標的として機能し、この遺伝子のさまざまな変異は薬剤耐性の発現と関連付けられています。この酵素の活性低下は、毛細血管拡張性運動失調症にも関与している可能性があります。[RefSeq 提供、2010年7月]

研究分野

-

画像データ



ホストポイソメラーゼ II アルファ (Thr1343) ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した HeLa 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。